

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401288
事業所名	グループホーム 名古屋鳴海の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 恒例の夏祭りが年々参加者を増やし、大いに盛り上がっている。利用者・家族に加え、地域の住民や地元の高校生が立ち寄ってくれる。かつて体験学習で来館した女子中学生が、高校への進学を期を迎え、将来の進路を決定するにあたって、自分の気持ちを確かめるために再度ホームを訪れた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 利用者、家族、地域包括支援センター職員、民生委員、地域住民等が参加し、運営推進会議が2ヶ月ごとに開催されている。会議の中で介護保険法や褥瘡の勉強会を行い、職員も参加して自己啓発に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 欠席の場合もあるが、運営推進会議には地域包括支援センター（いきいき支援センター）の職員が参加している。生活保護の受給者が2名入居しており、区の保護係から年間3回程度担当者が来訪している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族はホーム運営に協力的であり、夏祭りをはじめボランティアを呼んで実施されるイベントへの参加呼びかけに応じている。家族の意見や要望を可能な限り受け入れており、介護保険法や褥瘡の勉強会は家族の意見から実現した。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎		